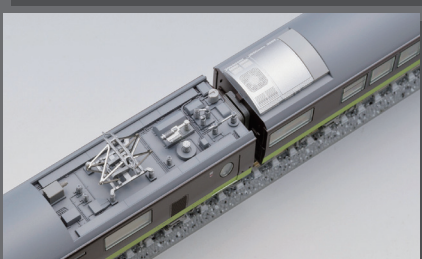




● 上部に移設した2灯のヘッドライト、腰部のテールライト、登場から間もなくして前面窓下部に取り付けられたLED式の前面表示部は、その点灯に電球色LEDを使用し、カラープリズムによってテールライトは赤色で点灯します。この前面表示には「特急 リゾート草津」を始めとして、各種の表示を揃えたシールを付属しています(写真はシール未貼付)。また、運転台屋根上の信号装置は取り付け済みとし、前頭部のカブラーはダミータイプを装着して特徴的な形態の胴受けを再現、各車の連結面側には配管付きのボディマウント式密着連形TNカブラー(SP)を標準装備しています。さらに空気配管のフック操作のための切り欠きが、両先頭車で異なるスカートを作り分け、この切り欠きの内側には配管を再現しました。その他、新たに製作した室内シート部は、1列+2列となったリクライニングシートや、2号車の異なるシートピッチを再現、展望室、キッズルームなどのインテリアや、運転台直後の展望室と客室の仕切りガラスは透明パーツを用いて、客室からの前方見通しが良い運転台までを作り込みました。



● 先頭車の1号車と6号車の床下は新規に製作、この2両に加えて3号車にも備わる、独特な形態のトイレタンクも新たに製作し、取り付けられています。また、各ドアの靴摺り、乗降用ドア窓下のレールには銀色を差し(2・3号車は除く)、号車表示、禁煙マーク、車椅子マーク(3号車)、車体番号、そして側面ロゴマーク(1・3・6号車)は印刷済みとしています。

● 交流直485系を種車とした編成は、モハ484形のパンタグラフ周りにある各種機器を極力別部品化して実感的に見せています。また、この反対側のクーラー横にある灰色の小型カバーは新規に製作しています。



6両セット

JR東日本485系700番代「リゾートやまどり」は、2011(平成23)年7月から9月にかけて開催の「群馬デザインエキシビション」に向けて、高崎車両センターに配置されたジョイフルトレインです。同列車はジョイフルトレインとして、同じく485系特急形電車から改造された4連のお座敷列車「せせらぎ」に、同様に改造されたお座敷列車「やまなみ」の中間車ユニット2両を加え、室内の座席化と併せて装いも新たに、同年7月より「リゾート草津」で新宿-吾妻線長野原草津口間で運転を開始しました。編成は1号車から順にクハ484-703(旧せせらぎ)、2号車モハ484-703(旧やまなみ)、3号車モハ485-703(旧やまなみ)、4号車モハ484-704(旧せせらぎ)、5号車モハ485-704(旧せせらぎ)、6号車クハ485-703(旧せせらぎ)の6連で組まれ、元の車体をそのまま使用した2号車を除いて、お座敷部分であった側窓はシートピッチに合わせて変更されました。また、客室設備として改造種車の展望室などはそのまま残されましたが、3号車には車イス対応のトイレを新設、4号車のミーティングルームはキッズルームに変更されました。なお、車体塗色は懐かしさをイメージした「茶色(ぶどう色2号)」を基調色とし、腰部には新しく芽吹く草をイメージした「萌黄色(もえぎいろ)」が配られました。首都圏を中心に活躍し、最後の485系となった「やまどり」を、トミックスではハイグレード仕様で新たに製品化、発売いたします。モデルは2号車にM-13モーターを使用したフライホイール付き動力ユニットを搭載、その他の各車には新集電システム、銀色車輪を使用、車内外ともに可能な限り実車を模し、一般の旅客用車両とは異なるイメージや雰囲気大切に再現しました。

# 485700系

## リゾートやまどり

JR 485700系電車(リゾートやまどり)セット(6両)  
<98822> 予価¥29,150(税込)

JR東日本商品化許諾済 **12月発売予定**